

「それでも、

わたしは人を治す！
自分が生きるために…」

漫画の神様・手塚治虫の最高傑作がついに映画化！

死神の化身 **ドクター・キリコ**

VS

奇跡の天才外科医 **ブラック・ジャック**

いま、生と死を賭けた壮絶な戦いが始まる！

映画

ブラック・ジャック

ふたりの黒い医者

原作●手塚治虫 (秋田書店刊／よみうりテレビ・日本テレビ系放送中)

監督●手塚 眞

ブラック・ジャック●大塚明夫 ビノコ●水谷優子

製作●読売テレビ／手塚プロダクション／東宝／日本テレビ／秋田書店／エイベックス・エンタテインメント／電通／読売テレビエンタープライズ

配給●東宝 ©2005 映画「ブラック・ジャック」製作委員会



<http://blackjack.jp>

*ケイタイ&PCどちらもアクセスOK



「鉄腕アトム」、「ジャングル大帝」、「火の鳥」・・・
日本が世界に誇る名作の数々を創り出した漫画の神様・手塚治虫。
その数ある作品のなかでも、とりわけ傑作のひとつとしてあげられる
「ブラック・ジャック」が、2005年の冬休みに
いよいよ映画版としてスクリーンに登場!

1973年にこの世に現れた「ブラック・ジャック」＝B・Jは、「生命」をテーマにしたヒューマン・ドラマとして「週刊少年チャンピオン」誌上で斬新な世界観と物語を展開。瞬く間に、日本を席巻する人気を博することとなった。ストーリー漫画の金字塔として歴史に名を刻み続け、2004年からスタートしたテレビシリーズは、不朽の名作に新たな息吹を与えながら次世代のB・Jファンを獲得したのである。

そして本年12月。B・Jシリーズの魅力に、手塚眞監督自らがオリジナルの視点を加え、テレビでは決して見ることの出来ないスケールで展開する「映画版B・J」を誕生させた。映画版最大の注目ポイントは、シリーズ史上最大のライバル、ドクター・キリコの登場だ。B・Jファンが未だかつて体感したことのない、「生と死」を賭けた衝撃の対決が始まる! さらに、ファンへのプレゼントとして「Dr.ピノコの森の冒険」が同時上映。B・Jのいない間に、ピノコが名医に変身!? 冬の夜空を温めるとっておきのファンタジーストーリーに注目だ。世代を超えたB・Jシリーズ最高の豪華2本立てに、どうぞご期待ください。



ストーリー

—世界的製薬会社・ダイダロスの巨大ビル—

謎の組織が仕掛けた爆弾により、ビル周辺は地獄絵図と化す。鉄骨に挟まれひん死の重傷を負った少年には、救助隊も手を出すことが出来ない。今にも崩れ落ちそうな鉄骨。そんな中、無免許での医療行為を無罪にする条件でブラック・ジャックが動く。誰も想像すら出来ない「外科手術」が始まった…

—巨大ビルの爆破は、更なる悲劇を巻き起こす—

爆破事故のために体を動かすことさえできなくなった母親、一生回復は不可能との診断。兄妹はアルバイトでためた資金でブラック・ジャックに手術を依頼する。B・Jの普段の報酬には全く届かない金額ながらも、必死に依頼する兄妹を、B・Jは、不発弾事故で母を失った自分の過去に重ねる。その一方で、子供たちの未来を台無しにしてしまうことを悲観した母親は、「死神の化身」ドクター・キリコを呼び寄せる…死神が下した戦慄の診断とは…。



謎の組織が仕掛けた人類を滅ぼす凶悪な罠「サタン」
陰謀の影に隠された秘密の島「イカロス島」
ドクター・キリコとの「生と死」を賭けた衝撃の対決!
1本のメスで奇跡を生み出す天才外科医ブラック・ジャックに
シリーズ史上最大の危機が迫る!



【ブラック・ジャック】

医師免許を持たずに神業のメスさばきで数々の奇跡をおこす天才外科医。生命の代価として高額な治療費を請求することから悪徳医師と呼ばれることもあるが、どんな権威にも屈せず、自分の信念に従い手術に挑む。



【ドクター・キリコ】

すべての苦痛から人を救う道を、B・Jとは全く正反対な道で究めようとするもう一人の黒い医者。正体不明のB・J最大のライバル。



【ピノコ】

孤独に生きるB・Jに寄りそう娘であり助手。本人はB・Jの「奥たん」だと言い張り、子供扱いをされることを毛嫌いする。舌足らずな独特の話し方が愛らしい。

<http://blackjack.jp> *ケータイ&PCどちらもアクセスOK

12月17日(土) 全国東宝洋画系ロードショー

フジTV前・アクアシティお台場
シネマメディアージュ
 ☎ 03 (5531) 7878
 通常料金での全席指定・定員入替制
<http://www.cinema-mediae.com>